

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ハッピーテラス鴻巣教室（放課後等デイサービス）				公表日	2026年 2月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	・パーティションで区切る等、活動内容に合わせている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	・トレーニング中は必要に応じて職員の人数を調整している。	・児童発達支援と並行で実施する際には、慌ただしさがある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	・玄関前にスロープの設置、室内の段差には注意の貼り紙を用意している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・必要に応じて相談室などの個室を使用することも可能。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	・朝礼・終礼でその日の利用児の様子を共有し、職員全体で振り返りや今後の活動について話し合っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・昨年行った評価表に基づいて、業務改善に努めている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・定期的に業務の割り振りやトレーニングの方針について話し合い、業務改善に努めている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	・県による実地指導（2024年）を受け、業務改善に努めた。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・月に1度勉強会を開いたり、委員会等に合せて研修を受ける機会を設けている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	・HPや教室内の掲示にて、掲載中	・周知活動を行う、分かりやすい掲示を実施していく。 ・カレンダーのみでは、分かりにくいこともあるので必要に応じて説明を行っていく。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	・原案を作成する前に職員全体で話し合い、課題や目標について検討している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	・最終的に作成された放課後等デイサービス計画を職員全体で回覧し確認をしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	・朝礼や終礼等、職員間の情報共有を行っている。 ・特記事項等その日の記録に残している。	・今年度の実績として、面談時の聞き取りに注視している反面、アセスメントツールの実施にはやや足りないので次年度は特に実施回数を増やしていきたい。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	・個別支援計画の記載事項変更に伴い、目標作成方法について改善ができた。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・利用児の状態に合ったプログラムを提供し、固定化しないよう、職員同士で意見交換している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	・集団療育が主だが、週2日程度個別療育を実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・朝礼・終礼等で行っている。	・イベントや微細運動の日など細かな部分の打ち合わせが足りないこともあるのでよりよいものを提供できるよう改善していきたい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	・終礼時には振り返りを行い、情報共有に努めている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・定期的な保護者との面談や職員間での情報交換をもとに計画を見直している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	・参加している。	・参加候補者を増やしていきたい。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	・必要に応じて関係者会議や学校との連携を行っている。今年度はこれまでと比べ、多くの関係機関と連携が取れた。	・引き続き、関係機関との連携を密にし、より良い支援を提供できるよう努めていく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1	・今年度、新たに情報交換や訪問など実施した学校が増えた。	・学校等への送迎を行っていないため、来所の際に職員までお知らせいただけると幸いです。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	・契約前の体験時等で保護者様より共有している。	・保護者様よりご希望があった場合は、訪問及び電話で情報共有を行う。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3		・令和7年度卒業生がいないため、今後必要に応じて対応していく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	・自立支援協議会等の研修に参加している。	・多くの職員が参加できるよう機会を設けていく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	・特定の団体との交流は行っていない。現在は行っていない。 ・お出かけなど徐々に外へ出る機会を設けることができた。	・グループでの交流は今後も検討する。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	・参加している。	・多くの職員が参加できるよう機会を設けていく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	・送迎時やモニタリング等でお子様の近況および発達・課題について共通理解を図っている。	・お迎えの時間によっては、お伝えしきれないこともあるので、必要に応じて面談等ご案内していく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	・個々での保護者相談には応じている。 ・教室内において、県等からの情報を掲示している。	・事業所内での全体に向けた取り組みは行っていないので、次年度開催できるよう努めていく。 ・周知活動に努めていく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	・契約時に説明をさせていただいている。 ・疑問点があれば早急に対応させていただいている。 ・事業所内に提示している。	・契約時など説明する機会が限定的なので、分かりやすい掲示など周知活動を行っている。
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	・丁寧な説明を心がけている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・必要に応じて、別途面談時間を設けるなど工夫している。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	4		・今年度の事業所内での実施はできなかった。 ・保護者の方向士が交流できる懇談会等の企画を行っています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		・何かあれば早急に対応できるよう体制を整えていく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1	・ハッピーテラス通信の発行やリタリコ発達ナビにて情報発信している。	・周知活動を行う。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	・園への訪問や行事の参加は行っている。	・事業所内に招くことは現在行っていないため、ご要望に合わせて検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	・契約や面談時に確認をしている。	・予防接種については事前にご連絡をいただくと幸いです。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0			